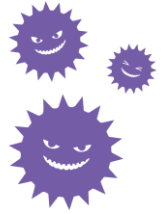


家畜衛生だより

埼玉県中央家畜保健衛生所
電話：048-663-3071
緊急：090-2757-1650
Fax：048-666-8731
メール：m633071@pref.saitama.lg.jp

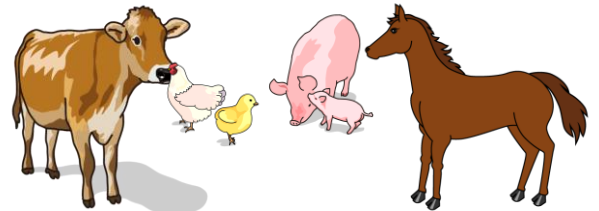
ゴールデンウィーク中の病原体侵入リスク増加に要注意

- 伝染病発生地域への渡航の自粛
- 外国人研修生の国際便による畜産物の持ち込みに注意
- 大型連休中は人や物の移動が活発になるため、消毒及び衛生管理区域への病原体持ち込みに注意
- 毎日入念に家畜の健康観察をし、異状の早期発見及び家保へ通報を



農家の皆さま ＊定期報告書の提出をお願いします＊

- **牛・豚・めん山羊・馬：4月15日（火）**
郵送、FAX、メールのいずれでも可。
飼育の目的や飼育頭羽数に関わらず、
毎年2月1日時点の飼育頭羽数等を報告してください。
未提出の方は早めに提出していただくようお願いします。



動物用医薬品の適正使用をお願いします（別紙リーフレット参照）

- 使用記録をつける
 - 獣医師発行の指示書をきちんと保管する
- 使用基準を遵守しないと、畜産物に動物用医薬品が残留し、食品衛生法違反となる恐れがあります。

馬インフルエンザが熊本県で発生しました。

本年4月8日、熊本県の馬（重種馬）飼養農場3戸で馬インフルエンザの発生が確認されました（17日現在8戸）。我が国では2008年（平成20年）以来の発生となります。

馬の所有者の方は、以下に留意し発生予防及びまん延防止を図りましょう。

- 飼養衛生管理基準に基づく衛生管理を徹底し、ワクチン接種の励行により発生を予防しましょう。
- 馬の健康状態をよく観察し、発熱、呼吸器症状など本病を疑う症状を確認した時は、直ちに獣医師に連絡しましょう。
- 本病が疑われる時は、当該馬（群）を他の馬（群）と接触させないようにしましょう。
- 飼育馬に本病が確認された場合は、感染馬を隔離し、同居馬の移動を自粛するとともに、感染馬が飼育されていた厩舎及び使用された器具や用具の消毒を実施し、感染拡大の防止を図りましょう。



令和7年度 新体制 どうぞよろしくお願いいたします

役職・担当名		新体制	(元の所属)	前任者	(転出先)
所長		河津 理子	畜産安全課	中島敏行	熊谷家畜保健衛生所
副所長		清水 博之	秩父高原牧場	吉田 徹	浦和競馬組合
総務担当	主任専門員	鈴木 健司	監査事務局	三友正太郎	監査事務局
家畜防疫担当	担当部長	加島 恭美	川越家畜保健衛生所	原 裕	浦和競馬組合
	主任	守屋 由貴			
	技師	北山 美優			
	専門員	山品 恒郎			
	会計年度任用職員	代 昌久			
病性鑑定担当	担当部長	山岸 聡美			
	担当部長	山本 信義			
	担当課長	石田 扇子			
	担当課長	安井 杏菜			
	主任	小泉 舜史郎		松本裕治	みどり自然課
	主任	柿沼 喜子			
	技師	田中 雅子	川越家畜保健衛生所		
	技師	服部 七星		村田拓馬	畜産安全課
	技師	岡 志保			
	技師	吉田 青空	新規採用		
	技師	石井 佑紀	新規採用		
	会計年度任用職員	近藤 晴哉			
	会計年度任用職員	栗林 佳紀			
畜産支援 ・ 安全対策 担当	担当部長	平田 文吾			
	主任	杉山 香奈			
	主任	鈴木 結乃			

埼玉県中央家畜保健衛生所（さいたま市北区别所町 107-1）

TEL:048-663-3071

（24 時間、土日祝日も受付）

